

吹田市の良いところ

■人の交流が盛んで活気のあるまち

市民活動等が盛ん

- ・自治会活動が活発
- ・市民活動が盛ん
- ・地域の諸団体がとてもしっかりしている
- ・市民が作った市民のための観光マップ「あろっく吹田」
- ・吹田市市民公益活動促進補助金の交付事業が手厚い
- ・市立博物館の市民参画の特別展
- ・「モモの家」の人が、川の掃除を月 1 回している

スポーツに親しむ環境がある

- ・プロスポーツサッカーチーム「ガンバ大阪」がある
- ・ガンバは元気の源
- ・市立吹田サッカースタジアムがある
- ・スポーツが気軽に楽しめる
- ・意外とラグビーもさかん！！

イベントが行われている

- ・万博がありイベントが多い
- ・子供達が描いた 3 つのトンネルアート
- ・メイシアターで多彩なイベントがある
- ・各所でイベントが行われている
- ・ふうちゃん（手話うたパフォーマー）が住んでいる
ブログ名「ふうちゃんのでのひら日記」
手話うた「365 日の紙飛行機」

歴史、文化がある

- ・千里の歴史、文化の豊かな町（緑）
- ・神社・お寺が多く残る
- ・古さの中に新しさがあり文化ただよ
- ・歴史的な建物が多い
- ・文化財が多い
- ・太陽の塔（シンボル）

多世代のまち

- ・様々な年齢層が住んでいる
- ・若い人、ファミリー層が多い
- ・子どもが多い
- ・学生の活動が盛ん
- ・活気、勢いがある

企業のまち

- ・アサヒビール吹田工場発祥の地

公共施設の充実

- ・博物館、図書館が多い
- ・メイシアターがある

その他

- ・坂が多い
- ・大きな家が多い
- ・行政が前向き

■暮らしやすいまち

交通の便

- ・交通の利便性が高い
- ・店舗、道路などの利便性が高い
- ・大阪市内に近い
- ・大阪の中心地に近いベッドタウン
- ・他府県への移動がしやすい
- ・新幹線、空港へのアクセスが便利
- ・市内、京都、神戸と車でのアクセスがよい
- ・南北の交通は電車一本で OK
- ・電車の路線が多い
- ・JR・阪急の駅が多い
- ・JR の新しい駅ができる

教育環境の良さ

- ・大学が多い
- ・教育水準が高い
- ・小学校で水泳の授業がさかん
- ・市の習い事が多い
- ・「ひまわり教室」がある。
ふうちゃんのでのひらえほん
（難聴児者支援事業）
- ・吹田第二小学校には” たけのこ学級”
（難聴児の支援級）があるので学校歌が手話歌

地域の安全・安心

- ・治安が良い
- ・北部エリアは特に静か

医療施設の充実

- ・医療が充実（阪大など国立病院が 2 つある）
- ・健都ができる！

商業の充実

- ・商店街が大きい（JR 吹田駅前）
- ・商店街に活気がある
- ・商業施設が多い
- ・映画館がある
- ・アレルギー対応のケーキ屋が豊津駅の近くにある
- ・美しいお店が多い
- ・色々なエリアが面白くなってきた
（万博公園、EXPOCITY、ニフレル）

公園、緑が多い

- ・万博公園がすごくいい
- ・ニュータウンで公園が多い
- ・緑が多い（公園＝北部だけ）
- ・竹林が残っている
- ・自然が豊か（公園が多い）
- ・緑が多く散歩がたのしい
- ・みどりの遊歩道
（ジョギングコースとして）
- ・千里山は吹田一の住宅地で優れた緑と人が多い

まちが整備されている

- ・まちなみがきれい（千里 NT、万博公園）
- ・公園や道の雰囲気が良い
- ・千里山駅前がきれいになり
活気が出た気がする
- ・平らな道が多く自転車が便利

吹田市の改善したほうが良いところ

■地域活動や連携について

活動について

- ・「学生」の力をもっと生かしてほしい
(情報共有)
- ・各活動間のつながりが少ない
- ・発信力のある若手や子育て世代の市民活動団体が少ない
- ・お金(入場料)がかかるイベントのPRができる掲示板がない。自由に貼れない

地域の問題等

- ・地域によって人口差が多い
- ・転入者を増やすためには、転入者向けサポートを手厚くしてほしい
- ・「村」エリア各ばらばら
- ・エリア間の接続がない!
- ・エリアの点が線にまで発達していない
- ・自治会に加入している家が少ない
- ・自治会メンバーが高齢化。役員さんが変わらない
- ・マンション持続可能か?

■まちのイベントや特徴についての周知やPR不足

- ・良い場所、施設があるが知られてない
- ・駅前や明治以前の吹田について知らない
- ・吹田の特産物などが無い
- ・吹田と言える特徴がない
- ・(メインになる)観光資源が少ない
- ・観光地という認識がない
- ・古いものをどのように残すべきかが後回しになっている

■暮らしやすさについて

交通が不便

- ・渋滞が多い
- ・電車移動が不便
- ・東西のアクセスの悪さ
- ・JRのバスの連絡が悪い
- ・JRと私鉄のつながりの不便さ
- ・吹田スタジアムの混雑
- ・EXPOCITYに行くのが不便
- ・ららぽーとと週末試合後のスタジアム渋滞がひどい
- ・万博やスタジアムまでのアクセス向上
- ・バス運行があるが東西の交通アクセスが悪い
- ・交通の便が少しだけ悪い
- ・片山商店街前渋滞

賑わいの減少

- ・外国人などの訪問者が少ない
- ・ニュータウンの地域センターがシャッター街になっている
- ・団地の高齢化でショッピングセンターに活気がない
- ・ニュータウン再開発でピンチ!
- ・商店街がさみしいのでよくしてほしい
- ・JR吹田駅前がさびれている
- ・駅前や商店街がちょっと残念(いまいちもりあがってない)
- ・シャッター通りが目立つ(JR駅前商店街)
- ・商店街の高齢化(吹田全域)
- ・スーパーがない

子育て、教育環境について

- ・子育て補助金制度
- ・待機児童の解消
- ・(遊び場)公園が少ない
- ・大きな公園が少ない(近くない)
- ・学校が古い
- ・学校のトイレが汚い
- ・小学校の生徒数が適正でない
- ・学校の先生にもっと発達障害について学んでほしい
- ・特別支援の先生だけでなく全ての先生に理解を深めてもらいたい

地域の安全・安心

- ・生活道路の幅が狭い
- ・歩道が狭い
- ・空家が多い
- ・集中豪雨で浸水するところがある
- ・道が狭いとところが多く、事故が多い

環境の悪化

- ・緑の減少
- ・自然の減少
- ・竹林の減少
- ・多いと思う緑が意外と少なくなっている
- ・駅と道の美化
- ・関大前の通りが汚い

施設が少ない

- ・ホテルが少ない
- ・総合的なスポーツセンターがない

施設やまちの整備について

- ・図書館の老朽化
- ・駅開発に計画性がない
- ・ニュータウンの再開発のやり方がまずい
- ・街灯など設置したいが、声がなかなか届かない
- ・市役所周辺が不便(施設が少ない)

福祉、バリアフリー等について

- ・ろう者と中途失聴者の違いをわかってほしい
- ・手すりが途中で切れてる
- ・点字ブロックがデコボコ
- ・手話言語に関する条例がない

その他

- ・市役所業務に時間がかかる
- ・地域の個性が強すぎる
- ・物価、地価が高い
- ・市の中心がはっきりしてない
- ・弱い人が意外と多い町?

良いところを伸ばす・改善点を解消するアイデア

・前ページの良い点・改善した方がいい点をもとにそれらをのばしたり改善したりするアイデアについて出した

魅力のPR・周知

- ・太陽の塔を使ってPRイベントを考える
- ・太陽の塔+千里ニュータウンでモダニズムの活用
- ・ニュータウンの中の店舗を使って身近な接点に
- ・国立循環器病研究センターが新しくなるのでこれを社会に活用する
- ・川での癒し（ボート）
- ・名所や普段歩けないところを歩けるイベントを開催
- ・あろく吹田をPR
- ・まち歩きを盛んに！！
- ・吹田マップを利用し、吹田の文化財施設歴史などを学ぶイベントウォークラリーで行う。歩くことで子ども、高齢者との交流もできる
- ・吹田を青く染める
- ・ボランティア活動の内容を知らせる事ができるような取り組み

交通面の解消策

- ・阪急 JR 吹田駅アーケードにして雨にぬれないように
- ・JR 岸辺～江坂のバスの運行
- ・JR 吹田～スタジアム直行バス運行
- ・市内の駅・観光スポット・商業施設を巡るバス路線の新設
- ・巡回バスを運行する

学生の力の活用

- ・学生のパワー
- ・若い力
- ・大学が多いので市民と交流する
- ・学生にもっとシティプロモーションに参加してもらう
- ・学生の仕事たちあげ→市役所からの何らかの補助→卒業後そのまま住む→人口増加
- ・学生と学生以外の方が連携を取れる仕組みづくり

魅力向上・改善などの考え方

- ・空き店舗をパイロットショップに利用する
- ・資源の活用
- ・古民家の保存活用のためトラスト制度
- ・市民活動を後押し
- ・市民活動の広報をもっとしっかり！
- ・手話をみんながあたり前にできたら顔と顔、目と目でのこり会話できる
- ・手話のイベントを告知できる方法を作る
- ・関大前を整備してほしい
- ・学校を新しくしてほしい（増やしてほしい）
- ・吹田の課題を見つけることが一番大事！！
- ・吹田の魅力を発信 アイデアと行動力
- ・より具体的に
- ・近未来の話をするべきだ

観光してもらうきっかけ

- ・竹林や公園などでキャンドルロードを開催する
- ・駅で菊やバラ展をする
- ・JR 吹田にホテルを建てる
- ・民宿

「吹田暮らし」のスタイルをつくる

- ・乗り捨て可のレンタサイクルでエリア接近
- ・各地域にコミュニティカフェ
- ・公園を整備する
- ・まちライブラリでコミュニティ
- ・点（人）を線でつなぐネットワークづくり
- ・昔から住んでいる人と転入者をつなぐ
- ・緑を保全するために農業（体験）を整備

市内向けの周知

- ・地域交流の拡大化（イベント増やす etc）
- ・保育園を充実させる（年々児童増加）
- ・空き家や団地を保育施設に！
- ・現実的な取り組み
- ・働く世代や若者にひびくものを

ポイントカードの導入

- ・市内の商店のみで使えるポイントカードの作成→ポイントがたまると”吹田グッズ”に交換できる